



集落単位でのイベント等啓発対策勉強会

(特非) いすみライフスタイル研究所

いすみ地域における 森里川海の一体型環境保全活動 による里海の維持

入門助成

1年目

知識の提供・
普及啓発

[森・里・川]整備活動
への参加者数 270人

[夷隅ふるさと会]が活動に
ついて協議する会合の開催 5回

活動の全体目標に
対する達成度 60%

課題

里海の維持のための里山里海をつないだ地域での連携体制と広報機能がないこと。

目標

森里川海の一体型環境保全活動による里海の維持を図ること。また、そのための普及啓発並びに、協働団体との活動体制構築等。

活動内容

- ①環境保全イベントの実施。●いすみで農的社会のデザインを考える勉強会 ●親子で楽しむ山仕事・森遊び体験 ●峰谷地区・新田野地区獣害対策勉強会 ●岬中学とのビーチクリーン ●大原海水浴場ビーチクリーン ●SUPリバークリーン等
- ②環境保全イベントのまとめ市民向け活動告知、情報発信。
「農的ライフスタイルデザイン勉強会」及び漫画パンフレット活用と啓蒙活動
- ③地域の協働体制の構築のための会合の開催等。



SUPリバークリーンクルーズ
でのゴミ回収

達成できなかったこと

PR不足でイベントの参加数やマスメディアへの掲載回数が少なかった。新たな協働団体は増えたが「夷隅ふるさと会」の活動自体が失速気味で、会員増まで至らなかった。

今後の展望

引き続き協働団体との活動体制構築等を行うとともに、市民への普及啓発や集落からの要望にも応えたい。

成果と工夫した ポイント



成果

整備活動にて海では2トントラック1台、軽トラ1台、川では30kgのゴミ回収。勉強会開催、漫画パンフ活用により保全活動への関心度UP。勉強会・会合開催により協働団体、参加者と問題解決に向けた意識共有と強化が進んだ。

工夫

子どもから大人まで課題に関する興味を引き起こすためのパンフレットを漫画で表現したことなど。